

府中市における学童クラブと放課後子ども教室の 今後の方向性について（案）

1 学校施設の活用と連携強化

学童クラブおよび放課後子ども教室が学校施設に一体的に整備され複合化する機を捉え、学校施設の徹底的な活用を図ることで学校との更なる連携強化を目指し、保護者の就労その他に関係なく、全ての児童が放課後に多様な体験・活動を行うことができる環境を整備する。

2 地域資源の活用

当該学区で生活する児童が学童クラブ以外にも安全・安心な放課後の居場所の確保ができるよう地域における公民連携を一層強化していくとともに、市民に対し広く周知していく。

3 放課後プログラムの充実

全ての児童が学ぶ意欲を満たし、一緒に参加できる学習・体験活動を通して、学びを深め、広げることのできる多様なプログラムを実施する。